

滋賀県琵琶湖環境科学研究所センター

20年のあゆみと未来への指針

日時

2026年1月31日 土

13:00～16:20 (開場 12:30)

会場

ピアザ淡海 3階 大会議室

参加無料・事前申込要



ポスター発表

12:30～

滋賀県や琵琶湖の環境に関する当センターの研究成果や滋賀県の取り組みを紹介します。

第1部 基調講演

13:00～

「循環経済を活かし自然再興と調和する
炭素中立社会への移行」

三枝 信子 氏 (国立環境研究所 理事)

第2部 センター20年のあゆみ

13:50～

センターの調査研究の概要

早川 和秀 (総合解析部門長)

感謝状贈呈

パネルディスカッション

三枝 信子 氏 (国立環境研究所 理事)

井手 慎司 氏 (滋賀県立大学 学長)

内藤 正明 氏 (初代センター長)

津野 洋 氏 (前センター長)

(進行) 藤井 滋穂 (現センター長)

第3部 研究発表

14:55～

滋賀県行政へのこれまでの貢献と今後の展望を
センター職員から報告します。

■ 水環境保全への貢献

琵琶湖の水質調査

(山本 春樹 : 環境監視部門 公共用水域係長)
琵琶湖流域水物質循環モデルの構築

日本水環境学会「2024年度技術賞」受賞記念講演
(佐藤 祐一 : 総合解析部門 専門研究員)

■ 生物多様性しが戦略への貢献

(石川 可奈子 : 総合解析部門 総括研究員)

■ 気候変動対策への貢献

(河瀬 玲奈 : 総合解析部門 主任研究員)



【主催】滋賀県琵琶湖環境科学研究所センター

基調講演講師 プロフィール

三枝 信子 氏

国立環境研究所 理事

東北大学大学院理学研究科にて1993年に博士課程修了。博士(理学)。筑波大学助手、産業技術総合研究所主任研究員等を経て、2008年から国立環境研究所に勤務。2025年から研究担当理事。



会場のご案内

ピアザ淡海 3階 大会議室

滋賀県大津市におの浜1丁目1-20

【アクセス】できるだけ公共交通機関をご利用ください

- 京阪電車石場駅から徒歩約5分
- JR 琵琶湖線 膳所駅から徒歩約12分
- JR 琵琶湖線 大津駅から徒歩約25分
- JR 大津駅から近江バス 草津駅西口行「大津署前」下車約10分



申込方法および問合せ

定員(先着)150名締切／令和8年1月27日(火)必着

右QRコードから
申請フォームにアクセスして
お申し込みいただか、
下欄の参加申込書に記入し、
切り取らずにそのままFAXで
送信してください。



びわ湖セミナー
現地参加
申込フォーム

【問合せ先】

滋賀県琵琶湖環境科学研究所

住所 : 滋賀県大津市柳が崎5-34
TEL : 077-526-4800
FAX : 077-526-4803
E-mail : de51200@pref.shiga.lg.jp

琵琶湖環境科学研究所

検索

令和7年度びわ湖セミナー参加申込書(FAX送信先: 077-526-4803)

ふりがな				
氏名(代表者名)		参加人数 人		
連絡先	電話	FAX		
		E-mail		

※ご記入いただいた個人情報は、本セミナー以外の目的で使用することはありません。また、参加申込の受付票は発行いたしません。